

小学6年生

頑張る人は偉い人、頑張り抜く人は幸福な人。断じて負けるな、受験生！

充実した年間カリキュラムに基づいて学ぶ鳳雛塾の365日 志望校絶対合格の援護射撃！

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月										
新年度開講 2/5～	春期講習会 生徒面談 (3/26～4/6) 3月授業) ～3/23		4月開講 (4/7～	父母面談	1回目月例テスト	2回目月例テスト	3回目月例テスト	夏期講習会 (7/21～8/27) 前期終了 ～7/18)	4回目月例テスト	5回目月例テスト	6回目月例テスト	後期開講 (9/1～	7回目月例テスト	8回目月例テスト	9回目月例テスト	10回目月例テスト	父母面談	受験相談会	冬期講習会 首都圏模試 (12/26～1/7) 12月終了 ～12/24)		1月授業 (1/9～)

*事情により、予定を変更する場合があります。ご了承ください。

ほめます。励まします。自信をつけさせます。
現在の生徒の学力から指導します。

いよいよ中学入試を迎える年になりました。これからの学習は中学・高校、さらには大学へと学んでいく過程で大変に重要な一年になります。また、子どもたち自らが大きい知識欲を示します。身近な大人を手本として多くを吸収していきます。この時期、厳しく学んでいく中で努力し、忍耐することを経験した子供たちは「合格」とともに「自信」というかけがえのない財産を得るでしょう。まずは親子でしっかりと話し合ってください。ご両親が進路を、志望校を示してください。ご両親の意思が受験を大きく左右します。目標をはっきりと定まった子供たちはそれに向かって頑張るでしょう。私たちは生徒一人ひとりの個性を認め、自立の心を育むことを最大の目標として、生徒自身の内なる可能性に目を向け生徒が自分の目標に挑戦していけるように、一生懸命応援していきます。

指導方針と学習内容 中学入試突破の基礎の完成と応用力養成の特訓科

算数	・入試の最重要事項である、数の性質・割合・速さ・図形にポイントを置いて、じっくりと時間をかけて、その解法を徹底的に学習します。他の単元をもう一度基本から確認し、入試問題を使ってテスト演習を繰り返していきます。線分図や面積図・情景図を使って、考える算数を学習します。どんどん質問させ、徹底して復習させていきます。	・四則計算 ・割合 ・速さ ・比 ・面積・体積 ・特殊算
国語	・国語は他の教科の基本です。毎日のように基本中の基本である漢字・語句・文法をテストし、確認します。そして、長文の説明的文章・文学的文章・詩をできるだけ多くこなし、読解力を養います。記述式問題の練習や演習を重ね、確実に得点力をアップさせていく授業を行います。	・漢字・ことば ・ことばのきまり ・文学的文章 ・説明的文章 ・詩・短歌・俳句
理科	・入試の理科は単元ごとの出題よりも、いろいろな単元の総合として出題されます。そのためには早い時期からの総合練習が不可欠になります。小学校の全単元を終了することに目標をおき、総合演習へとつなげていきます。	・生物分野 ・科学分野 ・地学分野 ・物理分野
社会	・6年では歴史を中心に学習します。基本事項を確認しつつ、歴史の流れを大きくとらえていきます。公民分野も学習します。先生の指示に素直に従って勉強してください。興味を持たせながら楽しく学習していきます。日本の農業・工業・水産業の総復習も着実にいきます。	・日本の歴史 ・日本の地理 ・日本の社会 ・時事問題

— 中学入試突破の基礎の完成と応用力養成の特訓科 —

時間割

特訓4科クラス 火・水・木・土曜日の週4日(週840分の授業)

* 科目別週時間数… 国語 (70分×4時限) 理科 (70分×2時限)
算数 (70分×4時限) 社会 (70分×2時限)

○火・水・木曜日	4:00～5:10	5:20～6:30	6:50～8:00
	1時限 70分	2時限 70分	3時限 70分
○土曜日	2:30～3:40	3:50～5:00	5:10～6:20

※ 全教科ともに毎回宿題が出されます。わかるところだけ解いてください。
※ 各教科ともに毎時間復習テストを実施します。合格点が取れるように努力してください。
※ だいたいわかったではまだ理解されていません。「できる」まで質問させます。
※ 月例テストのカリキュラムに沿って授業は進められます。

鳳雛塾の小学生指導の特色

- ◇ 少人数クラス。中学受験のベテラン講師が国語力を強化しながら、基本を重視した受験対策を行います。
- ◇ わかりやすい解説→効果的な反復練習・復習→定着度の確認テスト→間違い直しと質問の学習スタイルを確立して、生徒の学習の自立を目指します。